Press Release
2014.02.13

2014年4月21(月)～5月18日(日)開催!

世界一大きな授業 2014

すべての子どもに教育を。みんなが動けば世界は変わる。

全国で参加申込み開始！

「1 人の子ども、1 人の教師、1 冊の本、1 本のペンが世界を変える」
10 万人の子どもが参加する「授業」が世界の子どもを応援！

世界の子どもの 12 人に 1 人が小学校に通えず、大人の 6 人に 1 人は読み書きができません。この現状を変え、「すべての子どもに教育を」を合言葉に、NGO や先生の呼びかけで「世界一大きな授業」が地球規模で行われます。
日本では昨年、47 都道府県の 684 校（小・中・高・大学）とグループ、約 6 万人が参加。今年は 4 月 21 日～5 月 18 日に開催します。
「授業」は、世界の教育の現状を学ぶ教材を用い、各参加校で期間中に実施。合計 1 千校・10 万人の参加を見込んでいます。

point1

ここが世界一の「授業」！

世界 100 か国以上で、2003 年から開催されている「世界一大きな授業」。ギネス記録にも登録されました。故マンデラ氏やジダン選手など著名人も多数参加しています。

世界の約束、果たすため

日本政府を含む各国政府・国連機関は 2015 年までの初等教育の完全普及などを約束しました。これが果たされるよう、途上国・先進国それぞれの政府に働きかけることが「授業」開催の最大の目的です。

point2

体験を通して実感。子ども主体の参加型「授業」！

★教材は国際理解教育の専門家が作成し、小学生からおとなまで、みんなで学べます。

★さらに世界の教育状況を知るクイズ、マララさんの国連本部でのスピーチなどの内容。アジアの子どもが発する「変えられる」というメッセージを日本の子どもたちはどう受けとめるでしょう。

point3

子どもが国会議員と政府に働きかけます！

★国会議員が「生徒」、中高生が「先生」になる議員向け「授業」を議員会館で開催します。
★全国の参加者から寄せられた政策提言を日本政府に届け、途上国への教育支援強化を訴えます。

© UN Photo/Rick

主催： 教育協力 NGO ネットワーク（JNNE） *途上国で教育協力を行う NGO 23 のネットワーク
共催：プラン・ジャパン
協力： 地球対話ラボ
後援： 文部科学省、外務省、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、日本ユネスコ国内委員会、ユネスコ・アジア文化センター、動く→動かす、国際協力機構、国際連合広報センター、日本国際ボランティア学生協会、ガールスカウト日本連盟、「持続可能な開発のための教育の 10 年」推進会議、児童労働ネットワーク、なんとかしなきゃ！プロジェクト、ボーイスカウト日本連盟

取材・お問い合わせ：「世界一大きな授業」事務局
E-mail ： advocacy@plan-japan.org TEL ： 03-5481-0030 FAX ： 020-4662-2085
●ホームページ： www.jnne.org/gce ●Facebook ： www.facebook.com/jnne.gce
〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22-11F 公益財団法人プラン・ジャパン内